



連載小説 第四回

秋吉 好
絵／岡田 嘉夫

前回までのあらすじ

福原遷幸後、入道相国は和田新京の造宮を決めた。しかし、八月になっても、遅々として進まず、国内の不満は頼朝の挙兵となってあらわれた。旧都に残された定家は、女^メの消息もわからず、悶々^{モンモン}の日々を送るが、それは思われない所からもたらされた。

四、長 月

嵯峨中院までの長い道程は定家には苦痛だった。秋になつてまた体調をくずした。八月は寝起きを繰り返して終つた。都大路はまだしも、一条大路から起伏の多い愛宕道に入つて、馬上でゆられていると、あぶら汗が出て氣を失ないそうになった。昨夜は女^メの消息がわかつたことに昂奮して、明方近くまで寝られずに、頭が重い。しつこい乾咳も止まらなかつた。それに、大夫忠信と二人の青侍だけで来たので、御室^{ごむろ}や双ガ丘^{ふたがけ}をすぎて、葛野^{かつの}の草深い街道では、強盗が出ないかと氣が氣ではなかつた。魔都^{まふ}は百鬼が夜行し、治安は極端に悪かつた。都城の外では昼間も危険だった。定家は、ふところに入れてきた唐墨^{からぼく}を握り締めて、不安に耐えた。それは左馬頭^{さばとう}行盛が女^メの消息と共に送つてきたものだった。手にあまる平たい角張つた唐墨の感触で、彼は自分の行動をたしかめた。行盛の侍者が俊成入道の病氣見舞いに高麗の薬種と唐墨にゆわえた玉章を持ってきたのは昨日の夕方だった。彼は東国追討使の後陣で六波羅に来ていた。追討使権亮少将維盛の軍は、二十三日に六波羅に入り、五日たつた今日になつてもまだ出発しなかつた。官軍の紅旗が故京にひるがえつたのは久しぶりだった。坂東では、前右兵衛佐頼朝がますます勢力を増して、七八ヶ国をすでに掠領したという。木曾では、帶刀^{たてはきり}先生義賢^{せんせいぎけん}の子義仲が挙兵した。熊野の湛増の謀叛はいまだに治まらない。筑紫でも戦火をまじえた。比叡山の大衆も還都をねがつて蜂起を企てているし、南都も隙を窺っている。さらに、何よりも驚くべきことは、高倉宮や三位入道頼政の一派がまだ生きていて、奥州に向つていいることだった。彼

らに味方をすれば、国司にも任じるといふ。むろん、ことの真疑はわからないが、次第に寂れて行く旧都にいると、そうした逆賊にさえ加担したいという氣にもなる。入道相国の理不尽な権力に対抗できるのは、それらの猛々しい力しかないのかも知れない。しかし、もし定家がそれらに加われば、その野蛮な勢力によって、一撃の下に滅ぼされてしまうことは明らかだった。故京がすたれるだけ福原は榮えていく。和田新京の造宮は遅れていても、帝都の基礎は着実に固められていくのだ。旧都の屋形をこわして、材木を堀川や大宮川から福原に運び出す船が、後を絶たない。福原遷都は正式なものではないと言つていた右大臣でさえも、家司をやつて給地を調べてきたといふ。

定家は、しばらく送つて来なかつた和歌の批評を求めてきたものと、軽い氣持で行盛の手紙をひらいた。

かくまではあはれならじをしぐるとも

磯の松が根枕ならずは

行盛は福原の海に時雨がふる情景を詠んでいた。平氏の公達として闘いに明け暮れる中で、一時の憩いを福原にもとめ、白波立つ時雨の海をながめていて、ふと横切る無常感に耐えている人の真摯さがあつた。定家は行盛の歌の素直な力強さを評価していたが、そんな心がよく現われていた。

ところが彼は、歌の続きに、平中納言が嵯峨の前右大將宗盛の山莊にいと書いていた。定家は、それを読んで、いきなり頭を殴られたような衝撃をおぼえた。「なぜ左馬頭殿が知つたのか?」

侍者が帰つてからも、そのことが定家の脳裏を離れなかつた。むろん、いつかは知られると心配していたことにはちがいないが、それにしても、福原にいた行盛が女^メの消息を伝えてきたことは、大きな驚きであつた。福原では多くの人が知つていいるのにちがいない。それを思う

と、身を切られるような心痛にさいなまれる。ただ、彼がどうして知ったのかは、定家にはいくら考えても分らなかった。「しのぶれど色に出にけり我が恋は」と拾遺集にもあるように、周囲の人にさとられてしまったのか、あるいは女から洩れたのか。彼にはそれについてひとつだけ思い当たる節があった。

七月の終り、異父兄の前馬権頭隆信が、右大臣の使いで、俊成入道の見舞いにやって来た。そのとき彼が、大原野の善峰寺に参詣して、二三年前まで女院の局にいた右京大夫に会い、平中納言が出家するかも知れないという噂を聞いたと、ことさらに楽しそうに話したことがあった。隆信はよく好色だといわれているが、実際は冷徹なリアリストだった。才能にめぐまれ、書画、琴箏、和歌、今様と、人並み以上の技量を示した。とくに彼の肖像画は、あまりにも相手に似ているために、魂を奪われると恐れられた。

「私は和歌が心だとは言葉だけのものだと思いますよ。歌でも、絵でも、おおよそ芸術は肉体です。肉体を通して心です。血肉の通わない歌が、どうして人を捉えることが出来るでしょう。私が入道様に疑問を抱くのはこの点なのです。入道様の歌には観念で人を詠むところがないでしうか。それでは究極は宗教になってしまします。人間が悟りを得れば芸術はいらないのではありませんか。なぜなら、阿弥陀経や観無量寿経にある仏国土は、それ自体、完全な美の世界だからです。けれども、現実の人間は矛盾だらけの弱い存在です。仏国土を夢みるだけです。他人に自慢できるほど偉くも賢くもない。だからこそ面白いといえます。私はあなたに人間が人間であるがゆえの美の世界を詠んでほしいと思います。そのためには、もっと多くの経験を身につけてほしいのです」

定家は、なぜ隆信がこんなことを言ったのか、よく分らなかった。自らの覚悟を述べているとも思えた。しかし、このとき彼がすでに定家の秘事を知っていたとしたら、いましめの言葉と聞こえなくもなかった。

途中休んだために、音戸山おんどやまを越えた辺りで夕暮れにたった。松林のあいだに広沢池ひろさわの池があった。その畔で休んだ。馬に水を吞ませた。池は濃い御納戸色に静まっていた。正面にある端正な朝原山あさはらやまが逆さまの影を落している。汀の葦は枯れて、水鳥が白胡麻を散らしたように浮かんでいる。生気のない池の景色を厚い雲が包み込み、遠い愛宕の峰はその中にあった。西端にはなにか崩れた遍照寺という荒寺があった。池に突き出した観音堂や潜龍亭も朽ちて傾いていた。長く枝を這わした楓だけが、怪しいまでに、血のように真紅に燃えていた。

定家は先に忠信を使いに出した。広沢池から中院までは半刻足らずだったが、やはりいきなり行くことがためられた。遍照寺で待つことにした。

俊成入道は病後がおもしろくなく、尼御前も看病づかれが出た。一家のものが暗鬱な日を送っていた。それもこれも、旧都に棄て置かれ、明日がどうなるかも定かでない心細さに起因している。だから、消息が得られたからには、すぐにも女に会いたかった。和田新京に遷れば、嵯峨はあまりにも遠くなる。それに、女とのことが入道に知れたら、もう二度と会うことは出来ないだろう。定家が十九になっても恋らしい恋をほとんどしなかったのは、病弱のせいもあったが、それにもまして、父の目がいつも身邊に行き届いていたからだ。隆信が指摘したように、彼自身も和歌や物語やその他の本で人間を学ぶところがあった。「思ひつゝぬればや人の見えつらん」と小野小町がうたったように、会いたいという思いが夢でかなうこともあった。けれど、処詮、夢は夢でしかなかった。平中納言はそのことを教えた。しかも、会わなければ、記憶は次第にうすれてしまう。五ヶ月もたったこのごろでは、女とのことが夢か幻の出来事のように思えるときさえあった。感覚はそれほどあやふやなものだ。それは生身の女と会うことによって新しくなる。行盛の手紙は何よりも消えかゝった埋火にあらたな火をつぐものであった。

遍照寺は秋草に覆われ虫の住処と化していた。宇多天皇の孫寛朝が池畔に建立したが、すでに廃寺同然だった。山門だけがかるうじて残っていた。本堂は重い甍を支え切れずに抜け落ちて葎が生い繁って塚のように盛り上がっていた。火が出たらしく、黒焦げた柱や梁が草の間か幾本も突き立して、それにも蔓草がからみついている。毎年八月十五日の仲秋には多くの人が観月に来るが、今年は天も世を愁いてか、雨模様で見られなかった。

いにしへの人は汀に影たえて

月のみ澄める広沢の池

と三位入道頼政が詠んだように、今は昔をしのぶ名所となった。そして、その頼政さえ生死も判然としない人になってしまった。まことに世と人と渝らないものはない。定家は荒涼とした遍照寺の夕暮れに涙をおとしそうになった。

定家は、淋しさに添えるように降り出した雨に追われ

ながら、馬を進めた。忠信は一刻近くたっても戻らなかった。嵯峨までは一面の薄野だった。音もなく雨に打たれていた。右側の少し小高い森が、嵯峨天皇の旧御所で、今は大覚寺といった。その森から二筋の白い煙が立ちのぼっていた。雨雲に押されて、ゆるやかに野面を流れていた。道の先にある小倉山は大きな枕のような形をしていた。その山麓から大堰川の向うの法輪寺にかけて、多くの人が隠栖している。入道相国に寵愛された白拍子や、新院が帝であったときの女房で、内裏を追われて出家した中納言成範の女は、住生院に入ったと聞く。清涼寺の手前で忠信に出会った。

「会いたくないということでした」

忠信はためらいがちに報告した。彼は痼性の主人が怒り出しはしないかと心配していた。

「いるのは確かなのだな」

定家は動じることもなくたずねた。女が拒むのはいつものことだった。

「はい。奥の離れ家におられます」



「それで、髪をそいだのか？」

「いえ、まだ出家はされておりません」

定家はほんとに安堵するものがあった。宗盛の妻中納言三位がなくなつたのは、昨年の七月だった。宗盛は山荘内に一間四方の御堂を建立した。定家は女がそこに籠っているものと思つていた。髪をおろしていいいとする、女はまだこの世に未練を抱いている。彼は多少の無理を押しても会おうと決めた。

前右大将の別業は、平氏の嫡男のものとはいへ、主は遠く福原に去り、広い屋敷内は荒れていた。葎や萩が繁るがままに庭を覆い、山から流れ出た雨水に浸っている。屋形も桜や楓の落葉にうずもれていた。新しい御堂ばかりは終日護摩を焚いて御経をあげていた。女の離れ家は山ざわの竹林のそばにあった。

定家は縁にすわつて案内を乞うた。老尼が出てきて仲を継いだ。しかし、女の返事は同じだった。烏帽子も狩衣も雨にぬれて冷たかった。ときどき激しく咳込んだ。彼は女の気が鎮まるのを待った。雨がひとしきり強くなり、竹が風にざわざわとゆれた。すっかり暗くなった竹藪の奥で鳴がするどく鳴いた。

さしとむる葎やしげき東屋の

あまりほどふる雨そゝぎかな

源氏物語の東屋の巻で、薫中将が三条にかくれている浮舟をたずね、時雨にぬれた雫を払いながら、縁で待つときに詠んだ歌だった。薫と浮舟はその夜むすばれる。

定家はその巻を十二才になる姉八条院三条の娘が読んでいるのを見かけたことがある。すべてが凋落する季節の中で、この娘だけは若々しく潑瀾としていた。父前左少将成親の失脚も、彼女は知らない。祖母や母親に深窓で大切に育てられ、和歌や箏にも才気を示すまでになった。定家も屈託のない娘が好きだった。浮舟がかわいそうだと声をあげて泣く優しさが、彼の心を洗った。

定家の身体を気づかつて、老尼が遣戸から内廂に入れた。火桶にあたつて漸く一心地がついた。女は御簾の中に伏つていた。尼の説得にも耳をかきなかったが、それでも何度となく問いかけると、返事をするようになった。

「私はあなたの消息をどれほどたずねたことでしょう。あなたはきつと福原に行かれたものとおぼしめていました。」

「わたしはもう福原には帰りません。ここへ来たのも、父をのがれるためでした。わたしには、清盛様の勘気を受けた夫を棄てることは出来ません」

「しかし、やがて、みんな和田新京へ移つてしまいますよ」

「そのときは、わたしは髪を切ります」

定家は女の言葉におどろいた。女は頼るものもなく、小暗い山里にかくれて嘆き暮らしているものとおぼしかり思つていた。しかし、平中納言の強い意志は、そうした定家のロマンチズムを打ちくだくものであった。

「わたしは、たしかに、あなたに頼ろうとしました。けれど、それが愚かなことだと、よくわかりました。わたしはもう自分の運命に逆いません。わたしは平一門の一人である自分を棄ててもよいのです。こんな所へ来ると、あなたに迷惑がかかるだけです」

女は自らの運命をなげいてはいなかった。むしろ、それを逆手に取って生きようとしていた。それは、夫の失脚や遷都という重大な世の移ろいさえ凌ぐものであった。平中納言の強い意志に、定家は惘然なすべがなかった。「紅旗征伐吾が事に非ず」と、日記の中に、白氏文集の詩句をもじって、世に処す自らの決意を書きつけた。一人騒いでいただけだった。定家は、打ちひしがれた思いで、悄然と、時雨の中を帰途についた。

(つづく)



baLon

collection

series <97>

世界の仮面

松本 幸三さん

〈声楽家〉

「小さな頃、布海苔のにおいがする紙の面が好きだった。」大学時代東北旅行で山形に行ったとき、茶店の片隅にくすんだひよっとことおたふくの紙の面を見つけ頼み込んで購入したのが、集め出したきっかけに。その後、地方に出かけた折に旅の思い出にとお面を集めて今では日本全国、外国ではヨーロッパ、ソ連、中国、東南アジアなど10か国、トータルして約180個にもなる。なかでも松本さんが一番好きな顔は、初めて外国の音楽祭に参加した街ザルツブルグの公園で見つけたもので、素材さが大変気に入っているとか（松本さんが手に持っているもの）。

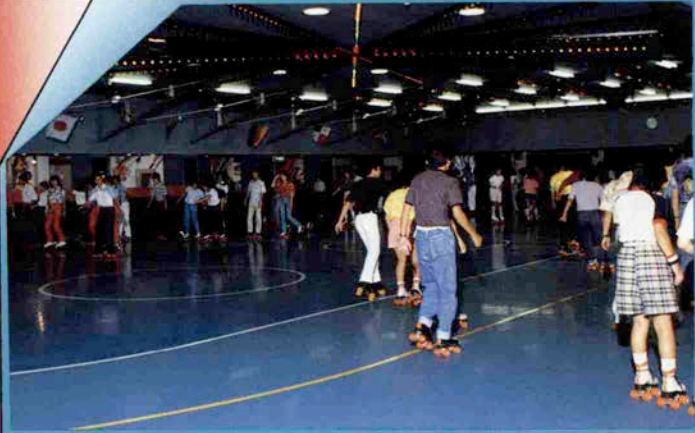
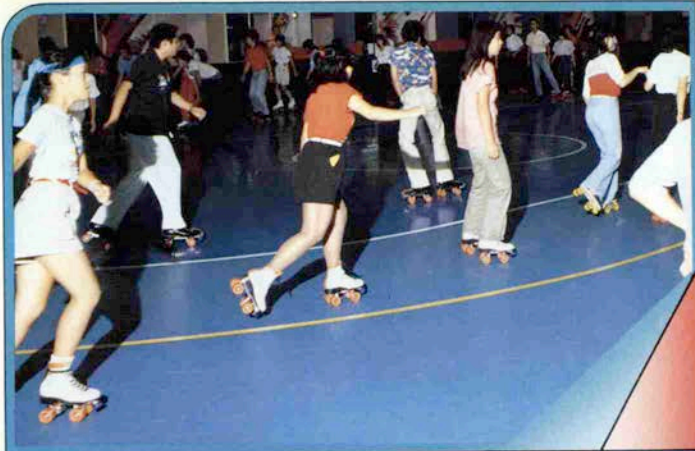
いろんな顔が語りかけてくれるようなムードの珈琲タイム、少し濃いブラック珈琲が合いそうですね。

センター街店にて
カメラ / 米田定蔵



バロン

- ★英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店 ☎391-1758 AM11:00~PM9:00
- ★ヨーロッパ食品と雑貨 三宮さんプラザ店 ☎391-1375 AM11:00~PM9:00
- ★コーヒージョップ センター街店 ☎321-4626 AM9:00~PM10:00
- ★コーヒー&レストラン ポートアイランド店 ☎302-1017 AM10:00~PM9:00
- ★コーヒージョップ神戸亭三宮センタープラザ店 ☎332-6361 AM10:00~PM9:00



2 For 1 引換券

この券ご持参の方には、
1人分の料金でお2人様
入場滑走していただける
2 For 1 優待券
と引換えさせて
いただきます。
(日・祝日を
除く)



国鉄六甲道南へ徒歩5分
国道43号線、小泉製麻北
●駐車場100台収容

営業時間●AM9:00~PM11:00
(年中無休)

貸 靴 料●100円

滑 走 料●一般・学生…1,000円
(入場料なし) ●中・高生…800円
●小学生…600円
(平日フリータイム・日中は3時間)



すべることはスポーツなんだ
ローラー六甲
Roller Rokko

神戸市灘区新在家北町2丁目1-1 ☎(078)841-1088

神戸のうまいもんとドリンキング

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
中央区旗塚通7-1 ☎ 231-6300
トアロード店 ☎ 391-2538
兵庫駅前店 ☎ 575-5306
住吉店 ☎ 453-3737

北海道郷土料理 蝦夷
中央区中山手通1-4-13 東門筋東門会館ビル1階 ☎ 331-7770

和食くれない
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F ☎ 331-0494

料亭 布引大し
中央区熊内通4-8-19 ☎ 221-1945

たこ焼たちばな
三宮センター街(旧柳筋) ☎ 331-0572

民芸御食事処 炭焼ステーキ 五事
元町3丁目山側 ☎ 391-3156

本格派日本料理 割烹吉本
中央区中山手通2-3-20 (生田警察署西口前) ☎ 331-5817・392-2020

山菜料理 六段
国鉄三宮駅山側 ☎ 231-0406

吹風焼鳥トリドリ
中央区下山手通2-12-21生田ソシアルビル ☎ 391-3028

そば打ちうどん 木曾路
フラワーロード市役所前KEビルBF ☎ 231-1295

鮎花銀
中央区三宮町3-10-16 ☎ 222-2323

どじょう 吾作
中央区元町通2-7-20 ☎ 321-0539

鯛・しゃぶしゃぶ 三十三間堂
神戸ワシントンホテル2F ☎ 331-6111

割烹銀座
神戸ワシントンホテル2F ☎ 331-6111

★西洋料理

コーヒー& レストラン あすか
中央区八幡通5-6 ☎ 251-3231

レストラン 鹿皮〈あらかわ〉
中央区中山手通2-15-8 ☎ 221-8547・231-3315

スキャンディナヴィ料理 & 世界の民族音楽の店 ゴックスタッド
中央区山本通3-1-2 回教寺院前 ☎ 242-0131

佛蘭西料理 K A R I N
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎ 331-4558

メキシコ小料理亭 ティファアーナ
中央区中山手通1-21-13 パールコーポラスビル1F ☎ 242-0043

ピザ・パブ ピザ・パテオ
中央区元町通1-10-4 (元町1番街) ☎ 331-9378

フランス料理 ビストロドウリヨン
中央区山本通2-13-6 ☎ 221-2727

レストラン 麻布キャンティ
中央区北野町4-1-12 異人館倶楽部 ☎ 222-5380

maison de la mode 花屋敷
三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-2109

ポリネシア料理 海賊 フィッシャーマンズポート
神戸港第4突堤ポートターミナル ☎ 331-0301

レストラン フック東店
中央区栄町通1-2-14 ☎ 321-3207

SELF-SERVICE CAFETERIA Beer House
三宮・生田新道 ☎ 331-9554

グリル・鉄板焼 月
三宮・生田新道 ☎ 331-2509

喫茶・レストラン カフェ パウリスタ
三宮・トアロード(パウリスタビルB1) ☎ 391-0061

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通2-5-5 ☎ 331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通3-8-4 ☎ 331-2108

レストラン フック神戸店
中央区栄町通2-9-11 ☎ 321-3453

レストラン カドー
神戸プラザホテルB1(元町駅南) ☎ 392-0877

サンパとブラジル料理 コパカバーナ
中央区中山手通2-1-13 ☎ 332-6694・6697

ドイツレストラン ハイデルベルク
中央区山本通2-8-15ローズガーデン2F ☎ 222-1424

シルクロード料理 スパイスレストラン はら
中央区中山手通2-14-5(トアロード) ☎ 391-4858

ステーキハウス グリル青山
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎ 391-4858

ステーキ& ドリンク 神戸館
中央区下山手通2-2-9 アマツビル1F ☎ 321-2955

スキャンディナヴィ料理 & 世界の民族音楽の店 ゴックスタッド
中央区山本通3-1-2 回教寺院前 ☎ 242-0131

佛蘭西料理 K A R I N
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎ 331-4558

メキシコ小料理亭 ティファアーナ
中央区中山手通1-21-13 パールコーポラスビル1F ☎ 242-0043

ピザ・パブ ピザ・パテオ
中央区元町通1-10-4 (元町1番街) ☎ 331-9378

フランス料理 ビストロドウリヨン
中央区山本通2-13-6 ☎ 221-2727

レストラン 麻布キャンティ
中央区北野町4-1-12 異人館倶楽部 ☎ 222-5380

maison de la mode 花屋敷
三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-2109

ポリネシア料理 海賊 フィッシャーマンズポート
神戸港第4突堤ポートターミナル ☎ 331-0301

レストラン フック東店
中央区栄町通1-2-14 ☎ 321-3207

SELF-SERVICE CAFETERIA Beer House
三宮・生田新道 ☎ 331-9554

グリル・鉄板焼 月
三宮・生田新道 ☎ 331-2509

喫茶・レストラン カフェ パウリスタ
三宮・トアロード(パウリスタビルB1) ☎ 391-0061

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通2-5-5 ☎ 331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通3-8-4 ☎ 331-2108

レストラン フック神戸店
中央区栄町通2-9-11 ☎ 321-3453

炭やきステーキ 凱旋門
中央区下山手通2-10-4 新道ビル1F ☎ 392-3655

レストラン ハング
中央区北長狭通3-2-13 ☎ 331-7537

スコッチ& ローストビーフ ガスライト
神戸ワシントンホテル9F ☎ 331-6111

★喫茶 City of City
中央区三宮町3-9-1 ☎ 331-1117

ティー&スナック エポック
中央区元町通3-8-8(浜側) ☎ 331-3694

喫茶 ガーデニア
中央区東町113-1 大神ビル1F ☎ 321-5114

喫茶 カフェ・ド・ガーデニア
中央区三宮町3-8 大和ビル ☎ 392-4004

LE CAFE ガーレ
中央区山本通2-3-14 ☎ 242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手店・中央区中山手通1-26-3 ☎ 221-1872・231-9524

三宮店・国鉄三宮駅山側 ☎ 241-2777
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎ 391-0669

北野店・山本通2-1-20 ☎ 242-2467
(会 員 制) 3F事務所 ☎ 242-1880

ピアノホール バックスステージ
中央区三宮町1サンプラザ10Fサンロイヤル ☎ 332-0230

珈琲 モーツアルト
中央区山本通2-6-11グラッドマンション1F ☎ 241-3961

サンドイッチ ハウス ココアココ
中央区加納町4-7-11 ☎ 392-4031

珈琲 ん
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎ 391-1589

喫茶専門チェーン 株式会社ミカド
喫茶 館英屋
神戸国際会館浜側 ☎ 251-4562

喫茶 館葡屋
三宮センター街3丁目 ☎ 391-9006

喫茶 館仏蘭西屋
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎ 232-4643

カフェ・ド プランタン
国鉄元町駅東口山側 ☎ 331-4376

喫茶 デューク・ウエリントン
中央区北長狭通2-6-6(トアロード) ☎ 332-1125

ウィーン菓子 モーツアルト神戸
中央区布引町2 メゾンロージュ1F ☎ 242-3001

姉妹店・モーツアルト三宮 神戸国際会館浜側 ☎ 251-3616

コーヒー& フレッシュジュース ヴェア
農業会館B ☎ 333-5973

コーヒー& フレッシュジュース ドン
国鉄三宮駅北日生ビル隣 ☎ 391-4686

喫茶 モンブラン
フラワーロード市役所前KEビル1F ☎ 231-3605

コーヒーハウス フレンドシップ
中央区布引町2-4-11(ホッタルビル1F)
(市バス加納町2丁目バス停前) ☎ 241-0280

ドイツワイン・コーヒー・ブティック ローテ・ローゼ
中央区北野町4-9-14 ☎ 222-3200

コーヒン カフェ・ド・パリ
神戸ワシントンホテル2F ☎ 331-6111

★club c l u b 飛鳥
中央区中山手通1-2-6 ☎ 331-7627

c l u b 小万
中央区東門筋中島ビル3F ☎ 391-0638・4386

Member's Lounge 異人坂
中央区北野町2-9-22(三本松不動北) ☎ 222-2001

c l u b さち
中央区下山手通2-17-13 ☎ 331-7120

クラブ 千
中央区下山手通2-12-6 ☎ 391-1077

c l u b なぎさ
中央区北長狭通2-11-2 ☎ 331-8626

クラブ るらん
中央区中山手通1-3-1 ☎ 331-2854

c l a u b Moon Light
Club ☎ 331-0157 BAR ☎ 331-0886・391-2696

c l u b コトブキ
中央区三宮本通り ☎ 331-1875

★STAND & SNACK レストラン BAR 薔薇屋
中央区北長狭通5-5-22 ☎ 351-4311

サロアルパトロス
中央区中山手通1-22-10
大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300

ブチジャンソン ET エトワトイ
(音楽の家) 中央区三宮町3-8-12 スカイタービル3F
神戸トアロード三宮センター街西入口 ☎ 332-1755

スタンドかてな
中央区中山手通1-7-10 英健ビル1F ☎ 331-1316

Theater pub トム・キャンティ
中央区下山手通2-8-2 神戸ワシントンホテル1F ☎ 331-2122

キャンティ南店・洋酒の店
中央区北長狭通2-9-10 ☎ 391-3060

スタンド グラムール
生田筋岸ビル地階 ☎ 331-4637

サロン 神戸時代
中央区中山手通1-23-10
モンシャットウコトビル ☎ 242-3567

カクテルラウンジ サヴォイ
高梁山側 テキの店北 ☎ 331-2615

LOUNGE コリーナドーロ
中央区中山手通1-22-13
ビルサイドテラス1F ☎ 222-5470

ミュージック・ラウンジ サントノーレ
トアロード店 中央区下山手通2-5-6 ☎ 391-3822
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎ 221-3886

スタンド 千里
中央区下山手通2-11-1 K.S.Mビル1F ☎ 331-4730

D R I N K スネカジリッチ
中央区下山手通2-1-12 永晃ビルB1 ☎ 391-8708

素舌洞でっさん
中央区北長狭通1-5-12 ☎ 331-6778

S T A N D マシュケナダ
中央区中山手通2-30-1 東門大和ナイトプラザ2F ☎ 331-5587

メンバーズ モンテカルロ
中央区中山手通1-7-6 ニュー友藤ビル1F ☎ 391-0081

シャングリラ 中山手通1マリンビル1F ☎ 391-8941
クラブ リ中山手通1ニュー友藤ビル1F ☎ 391-4406

WINE & RESTAURANT 酒夢猫
中央区中山手通1-13-14 神戸酒販ビル2F ☎ 332-3308

末広光夫の ティファニー
中央区中山手通1-21-13 ☎ 241-1771

Wine and Something 珍地理屋
中央区中山手通1-22-10
大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288

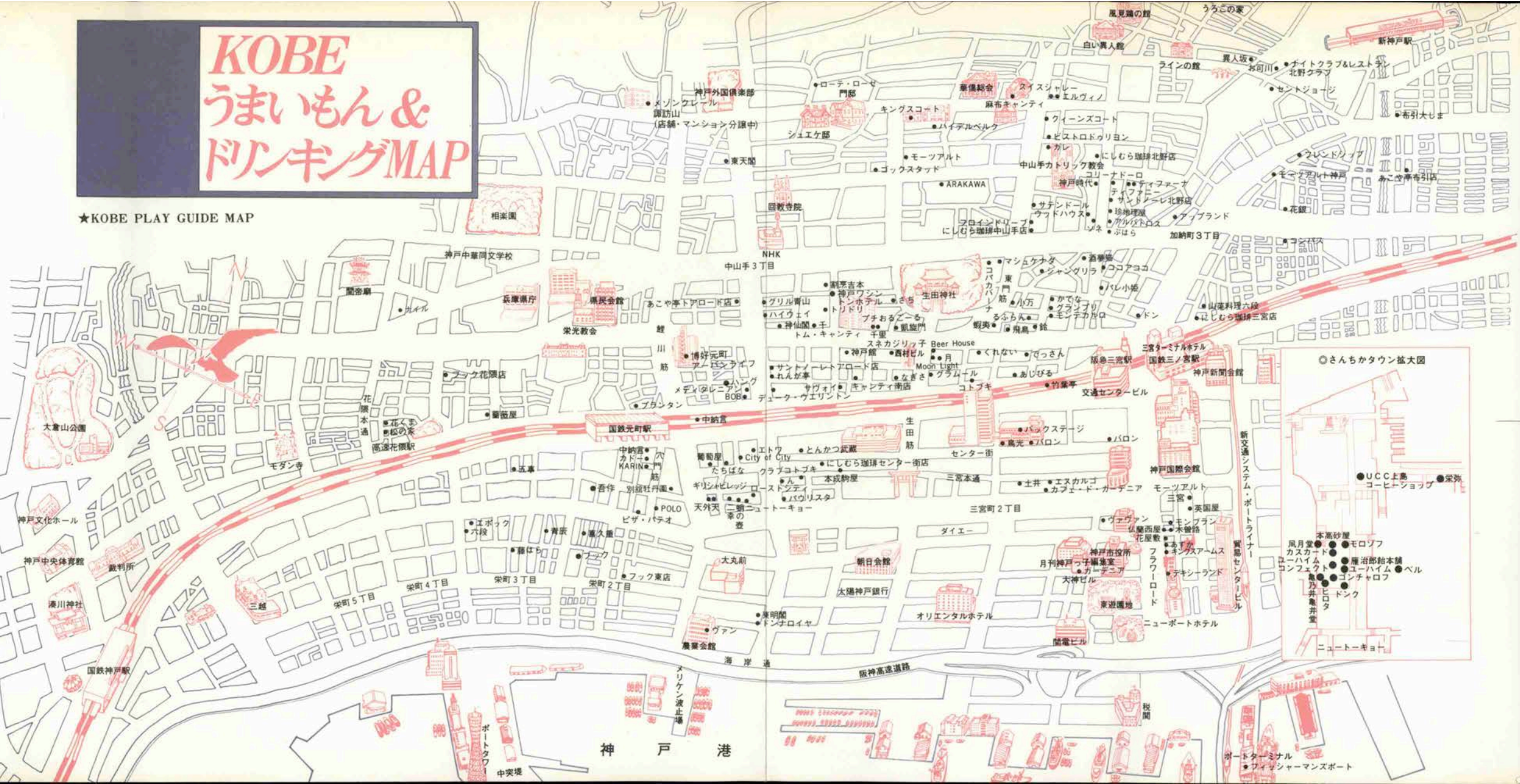
S N A C K プチおるごーる
中央区下山手通2-11-1 K.S.Mビル2F ☎ 332-2680

レジャービル 西村ビル
中央区北長狭通2-12-10 (生田筋)
ランダムハウス45rpm 虎連坊 楽珍 エスカイヤクラブ

KOBE

うまいもん & ドリンクMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP





美味相飲〈1〉

豆鼓蒸排骨

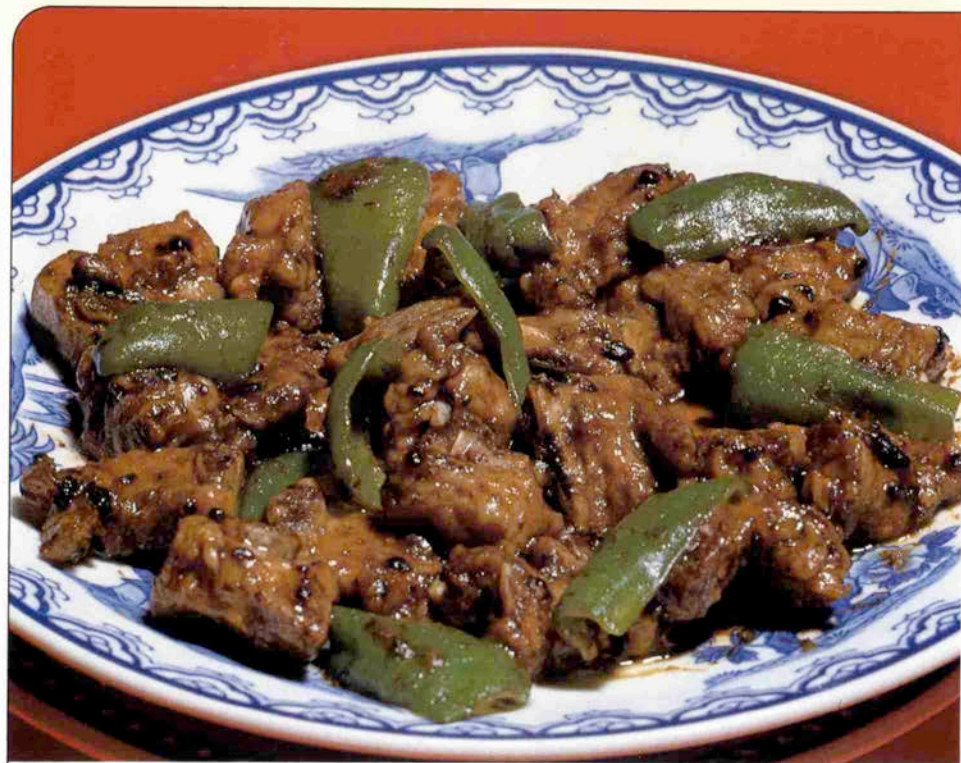
トウ

シ

チエン

バイ

クア



皿に盛り、湯気の上がつた中で7〜8分蒸すと出来上り。

MOTOMACHI BEKKAN BOTANEN

広島料理 別館 牡丹園
神戸元町

元町1丁目協和銀行北側小路入る ☎331-5790・6611
当店には本店も支店もございません。

①排骨は5cm幅のぶつ切りにし、ピーマンは種を取って、1個を6切れの乱切にする。
②豆鼓、にんにく、生姜のみじん切醤油、一味、化学調味料、水溶き片栗をボールの中で合わせる。
③排骨は水溶き片栗と醤油を少量ずつ入れて、手でよく揉み合わせる。
④②のボールに③を入れてよく混ぜ合わせ、ピーマンも加える。皿に盛りせいろで7〜8分蒸す。
※豆鼓は南京町等の中華材料店で手に入ります。
※排骨のぶつ切りは肉屋で頼んだ方がよいでしょう。



〈材料〉(4人分)

排骨(豚の骨付バラ肉).....250g

ピーマン.....2個

豆鼓(とうし).....T.S.(ティースプーン) 2杯
(みじん切)

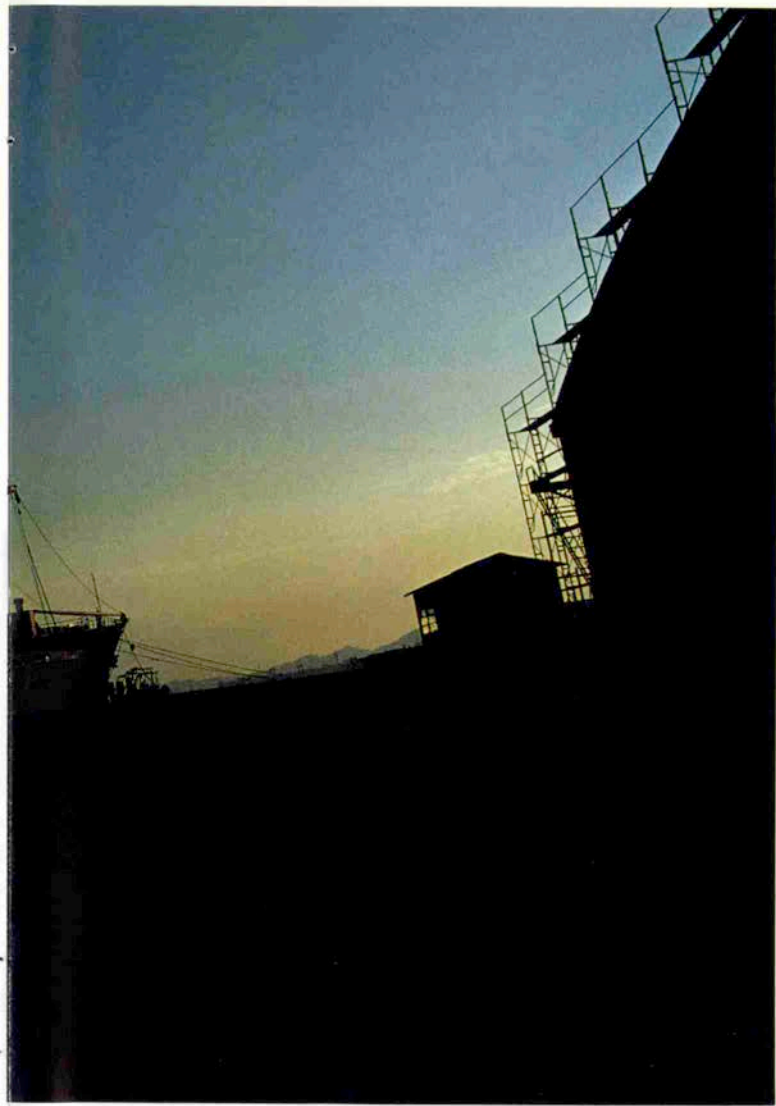
にんにく、生姜、一味、化学調味料、
水溶き片栗各少々、醤油.....T.S. 2杯
他に水溶き片栗、醤油各少々

KOBE ● ONE SCENE 〈10月〉

浮標

写真／藤原 保之 文／北野 瑤子

船の穂先。夜が手さぐりで言葉を探している。



ハイカラ神戸の
伝統が育んだ
格調ある専門店

●このシリーズはファッション都市KOBÉへの
私たちの願いをこめて...

★世界のオシャレをお届けする

ウネ
KOBÉ LINE

神戸市中央区元町通1丁目4-13 ☎331-3112

★よろず御襦衣縫上處

神戸シャリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★婦人帽子

マキシム
マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★舶来品ブティック

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737~9

★本格派の人々が愛する

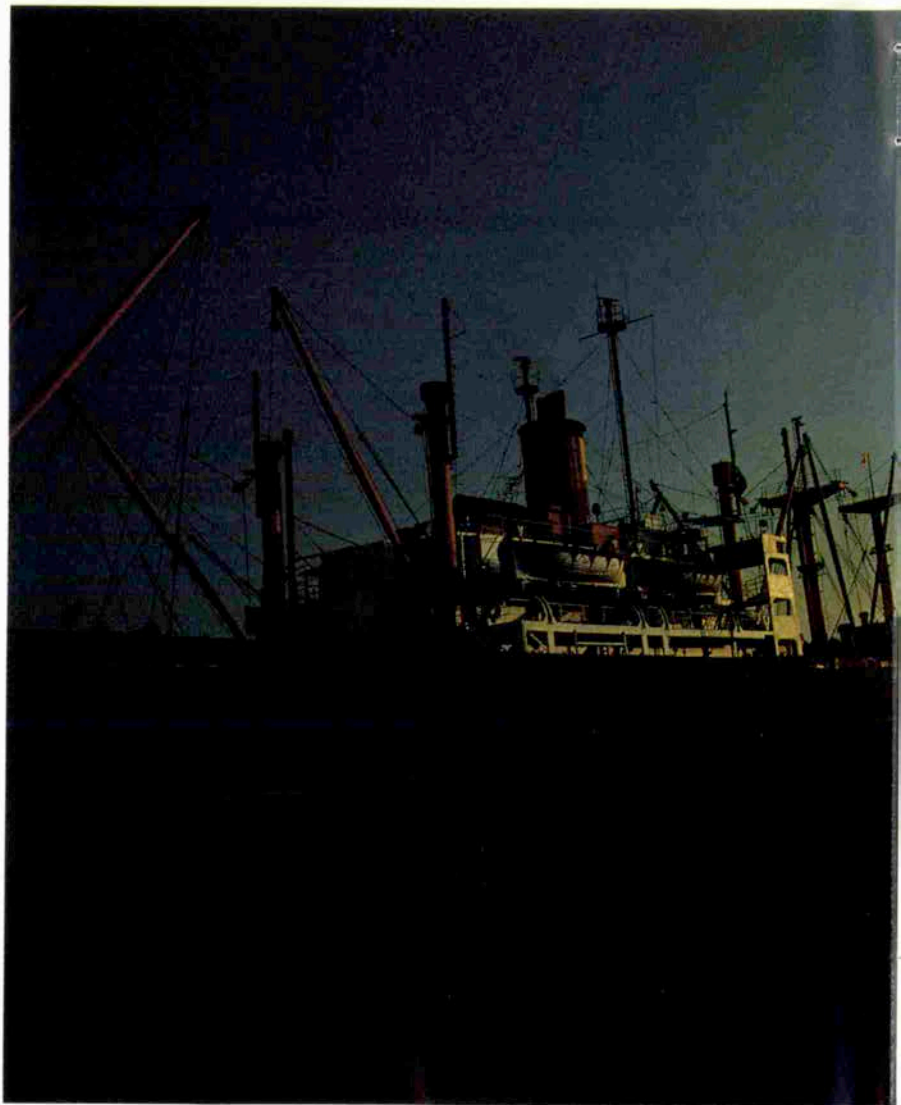
ヨシオカ

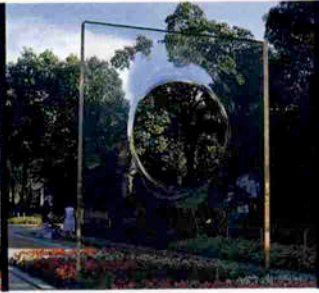
神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

★オートクチュール

アスターニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818





★オーダーメイド・紳士服

アダムG岡田巖

国際会館3F ☎031-3575

お客様の御手洗博康さんは今日はサフアリジャケットの仮縫いにみえました。10月1日より、国際会館3Fに移転いたしましたので今後ともよろしく。



★回転レストラン「鳴門」(15F)

ニューポートホテル

中央区浜辺通6-13-13 フラワーロード

☎031-4171

Chateaubrand for two (サラダ・温野菜添・¥10,000) でフイレ肉の真ん中で最も柔かい部位をどうぞ。



★宝石・アクセサリ

杏ヘアンズ

センタープラザ1F ☎332-3907

ミラ・シヨーンやシャネルのベルトで洒落た着こなしを楽しんで下さい。ポルポネーゼの小物類も揃っています。



★カフェ・テイルーム

ガーデニア

本店/中央区東町115-1大和ビル1F ☎21-5114

三店/中央区三宮町1大和ビル1F ☎21-4004
香り高いサイフォン珈琲でくつろぎのひとつときをお過ごし下さい。格調高さの中にもアットホームな雰囲気。



shopping

秋を彩るふれあいの風景

フラワーロード・花と彫刻の道



★画材・額縁
末積製額
トアロード大丸前 ☎0331-1309
芸術の秋です。インテリアの中にも重厚な趣きを加えてみませんか。落ち着いた雰囲気を出してくれます。



★洋傘・レインコート・スカーフ・ストール
MKS ミカサ
三宮センター街1丁目 ☎332-2828
雨の日はよりファッショナブルな装いで街を歩いてみたい。オリジナル製品とブランド物が豊富に揃っています。



★ベッ甲
太田ベッ甲店
元町1番街山側 ☎331-6195
ベッ甲をデザインしたコンパクトは、新しい感覚です。ベッ甲ならではの光沢とつやが品の良さを表わしています。



★フティック
KOHSHIN
センタープラザ1F ☎391-1228
新しい感覚をさりげなく取り入れた神戸らしいファッション。コーシンはそんなお洒落をしたい女性のフティック。



“ちょっとサンドイッチの冒険をしてみませんか”
ボリュームたっぷりのアメリカンサンドイッチです

sandwich house
Coco & Coco

中央区加納町4 バレ北野坂ビル1F ☎392-4031
11:00AM~10:00PM (Lunch Time 11:00AM~2:00PM)



この店のカウンターに腰掛ければ、自然に話がはずんで
み〜んなお友達になってしまうから不思議。さあ乾杯!
ボトルキープあります

串かつのお店

串 たいま

中央区北長狭通1 サンビル1F (れんが小路)
☎331-1300 5:00PM~2:00AM 日曜休



南太平洋に浮かぶ常夏の楽園、ポリネシア。その味覚を
国際都市神戸のセンスで磨き上げました。ご賞味下さい。
写真は伊勢海老ポリネシア風蒸焼 / コースで3000円



ロマンチックな港のレストラン

フィッシャーマンズ・ポート

ボートライナー、ボートターミナル駅ビル内
☎331-0301~2 月曜休



今宵、あなたのお部屋ボトルシャンブルの扉が開くと、
ライセンスで暖かな店内に中田実郎のピアノが流れます。

PIANO LOUNGE

Votre Chambre

ボトル シャンブル

中央区北長狭通2丁目5-17 サンセットビル5F
☎331-5184 6:00PM~1:00AM 無休

AUTUMN IN KOBE

Autumn in Kobe is often mingled with pain.
Dreamer with empty hands may sigh for exotic lands.

NIGHT IN KOBE

It's Autumn in Kobe. It's good to live it again.



深まる秋、流れるピアノの音色のなかで、今宵またグラスをかたむけながら、去りし夏を想うあなた。
(毎夜、高瀬美紀子のピアノの弾き語りが入ります)



SOUND INN

キャンデー

中央区北長狭通1-21-15 生田新道レングラス角
ニューアンカビル3F ☎392-3606



The Best Things in Life are Music and Whisky.



中央区三宮町1 サンプラザ10F サンロイヤル

☎332-0230 第1,3月曜休

Coffee Time 11:00~6:00 Whisky Time 6:00~12:00



ジャズが好きな二人は、友だちの推めで初めてサテンドールに来店。食べて飲んでスイングしてゴキゲンでした。

JAZZ & WHISKY HOUSE

SATIN DOLL

中央区中山手通1 富士産業ビル1F
☎242-0100 無休



当店の専属歌手オズニ君を交えて、南国の夜の雰囲気を
楽しむ神戸女学院大学の山口光明教授のファミリー。

カリポリネシア料理

COLONIA COPACABANA

中央区中山手通2 ニューサンコービル(赤い風車のあるビル)2F

☎392-2435

ご家庭で天然ラジウム温泉が手軽に!!



ラジカール

- 脱臭・保湿・鮮度保持効果
の新製品(5年間有効)
- 月刊神戸子の読者に限
定販売いたします。
(5,000円)



薬用 ラジホープ

(5年間有効45,000円)

- 効能
- リュウマチ
 - 神経痛
 - 腰痛
 - 冷え症
 - ち
 - うちみ
 - しっしん
 - 肩こり
 - 疲労回復

製造元

株式会社 **生研**

発売元

日栄企画

神戸市須磨区行平町1丁目5-11カルマンビル2階

TEL (078) 733-3010(代)

代理店募集中

●姉妹品●

中性活性水

(毎朝コップ一杯 美容・健康に)

イオン発生具

(25,000円)

全身健康マット

ラジマット

(80,000円)

イオン発生器(鮮度保持・脱臭剤)

ラジカール

(45,000円)

保温帯

ダンケン

(25,000円)

満足度120%



日本的パーティーの
ワンパターン

親しい人達同志が寄り
集って、日常生活にない
会話や動作、服装などを
楽しみながら、飲んだり
食べたりして本人自身す

榊 晴夫 ら思いがけない自己啓発
や自己発見をしたりすることがよくあ
る。そしてまた、他人の正体をみてし
まったりもする。

パーティーとは、そういった意味で
はただ手離しで楽しんでしまうだけで
終わらないようである。俗にいう「儀礼
的」パーティーのことである。もっと
もそういったことも無視はできないこ
とではあるが、ただ昨今のほとんどの
パーティーが、日本的感覚のワンパ
ターンになりすぎているように思う。

内容が余りにもパターン化され、参
加者はその中に無理やりに押し込めら
れている感がある。私はもっと違った
様々なパーティーのプログラムを考え
てみたいと思っている。

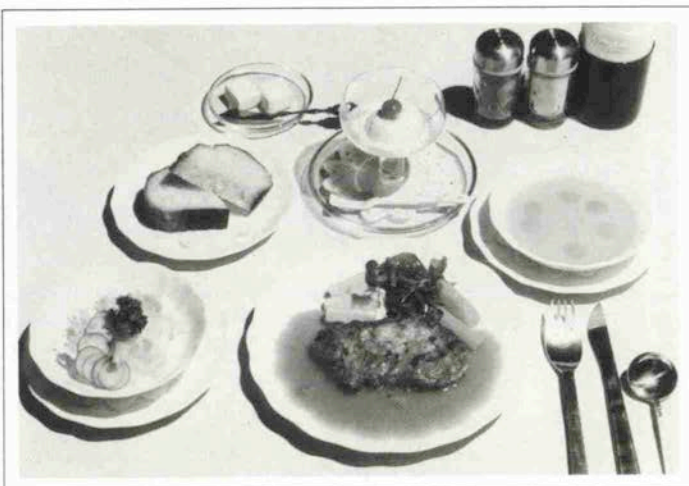
トム・キャンティのディナーコース

日曜日はファミリーで

7時からゴキゲンな生演奏

夏でも冬でも生ビール

深夜も軽い夜食メニュー(2時まで)



サービスタイトム・ディナーコース / スープ、アントレ(写真は牛肉のエスカロップ)
5:00PM~8:00PM ¥2000 グリーンサラダ、ライス又はパン、アイスクリーム

年中無休



Theater Pub
Tom Chianti

トム・キャンティ

神戸市中央区下山手通2-11-5 神戸ワシントンホテル1F

TEL (078) 331-2122 PM5:00~AM2:00

●MENU●

- オックステールスープセット...1500
(チーズトースト、ワイン付)
- サーモンクレープ包み焼き..... 900
- ビーフストロガノフサラダ付...2000
(トム・キャンティ風)
- 和風サラダアラカルト..... 600~
- 国産ウイスキーボトル.....7000
- スコッチウイスキーボトル.....8000
- サービスタイトムディナーコース... 2000
5:00~8:00